

Casting  Our Eyes  
on the Future

視線はまっすぐ未来へ



# Financial Report

第 8 8 期 中間報告書

平成 2 0 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 0 年 9 月 3 0 日



Ahresty

株式会社 アーレスティ

証券コード：5852



# Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

---

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research(研究・開発)、Service(サービス)、Technology(技術)において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。

なお、“Casting”は、“投げかける”という意味の他に、当社の主要事業である“Die Casting”の意味も込めています。

タグライン：タグラインは、アーレスティブランド、企業理念を社内外へ発信する究極的なメッセージであり、コーポレートシンボルとセットで使われる言葉です。

# [a:resti]

これからは、より質の高い  
Research, Service, Technologyを  
追求していきます。

アーレスティはR・S・T、Research、Service、  
Technologyこれらの三つの言葉の統合ですが、  
Rは単に研究・開発だけでなく、  
どうしたらもっとお客様のお役にたてるかの創意と探求、  
Sは製品の品質やアフターサービスだけでなく、  
お客様とのすべての接点で、  
そしてTはこのRとSをささえる知識と  
技術を考えています。  
この社名に込められた企業理念を大切に生かし、  
様々な製品を通して、  
広く社会のお役に立ちたいと願っております。

## CONTENTS

株主の皆様へ	2
経営基本方針	3
コンプライアンス基本方針	4
環境方針	4
内部統制システムの整備に関する基本方針	5
トピックス	6
社会貢献活動	6
事業の概況	7
事業別の概況	8
四半期連結財務諸表	9~10
株式情報	11
会社の概要	12
株主メモ	13
平成21年1月5日施行の 株券電子化実施に伴うお知らせ	14

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

ここに、第88期(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)の事業の概要につきまして、ご報告いたします。

今後とも事業の発展に全力を尽くしてまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成20年12月



代表取締役社長

高橋 新

経営  
基本方針

常に生きいきと活動し理論と実験と創意と工夫を尊重して、  
品質のすぐれた製品と行き届いたサービスを提供しよう

## (1) 経営の基本方針

当社の社名アーレスティは、ResearchのR、ServiceのS、TechnologyのTを続けて読んだものであります。Researchとは絶えることのない新技術・新市場・新しい販売方法の開発・研究調査、Serviceとは人と人とのふれあいのなかで本当に行き届いた温かいサービス、Technologyとは世の中に役立つ真によいものをハードとソフトも含めて創っていく技術を意味します。このRとSとTは、お互いに深く支え合いながら、お互いをよりすばらしいものへと磨きあっていくという有機的な関係にあります。私たちは、このような考えのもとにResearch、Service、Technologyを統合した思想を企業理念として「アーレスティ」を社名としております。

2005年に新しく策定した「アーレスティ10年ビジョン」では『「すべてのステークホルダーから信頼される企業」をめざす』ことを基本の方針とし、顧客・株主/投資家・従業員・取引

先・社会の5つの利害関係者の視点に立って「信頼される企業」となるためにはどうすべきかという観点であるべき姿を描き、具体的な指針・手段として方針を定めております。なお、10年ビジョンについては、進捗状況および環境変化等の理由から方向性は保ちつつも個別の目標値などを改訂し2007年版「アーレスティ10年ビジョン」としております。この10年ビジョンをベースに中期経営方針(0810 3ヵ年アーレスティ方針)では、より具体的な施策・目標値を設定し、さらに部門方針へと展開して全社的な方針管理活動を推進しております。

## (2) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、株主をはじめとするすべてのステークホルダーに対する経営責任と説明責任を明確にするとともに、高い透明性を伴った経営体制を確立することで、当社グループ全体での収益力の拡大と企業価値の増大を目指しております。さらには内部統制システムとリスク管理体制を充実させ、グループ

子会社の事業活動についても管理・監督を行う経営システムの構築を図ることをコーポレート・ガバナンスの基本的な方針と考え、重要な経営課題であると認識しております。

## コンプライアンス基本方針

株式会社アーレスティは、コンプライアンスの基準として、この基本方針を制定し役員および従業員は、自らの行動または業務遂行のための行動において、これを遵守します。

- 1 私たちは、全てのお客様の満足・信頼を旨とし、品質や安全性に配慮して、優れた製品と行き届いたサービスの提供をします。
- 2 私たちは、お客様の安心・信頼を念頭に置き、あらゆる法令を遵守し、高い倫理観と責任感を持って行動をします。
- 3 私たちは、公正で透明な取引関係を構築し、健全な事業を行います。
- 4 私たちは、継続的な企業価値の増大を追求し、魅力ある企業を目指します。
- 5 私たちは、お互いに人格・価値観を尊重し、健康かつ安全な職場環境を目指します。
- 6 私たちは、会社財産を保護し、適正に取り扱います。
- 7 私たちは、全ての利害関係者から不信を招くことがないように、健全かつ正常な関係を維持・確立します。
- 8 私たちは、地球環境への配慮を会社の重点課題として認識し、環境保全に向けて自主的かつ積極的に行動します。
- 9 私たちは、グローバルな視野を持って、地域の文化や習慣を尊重し、社会への貢献に向けて行動します。
- 10 私たちは、企業市民として広く社会とのコミュニケーションを行い、地域の発展と快適で安全な生活のための活動に協力し、地域社会との共生を目指します。

## 環境方針

かけがえのない地球を守るのは私たちの大切な役割です。株式会社アーレスティの環境への取組みをご紹介します。

- 1 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地域環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらを必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
  - 2 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取組みます。
  - 3 私たちは特に次の事項について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取組みます。
    - ①大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
    - ②廃棄物の再資源化100%を維持します。
    - ③廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
    - ④CO<sub>2</sub>排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
    - ⑤環境に配慮した製品および商品の開発・設計に取組みます。
  - 4 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
  - 5 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。
- ～私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします～

# 内部統制システムの整備に関する基本方針

1. 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
  - (1) 当社は、取締役、従業員を含めた行動規範として「コンプライアンス基本方針」、「コンプライアンス規定」及び「アーレスティグループ行動規範」を定め、取締役は自らの率先垂範と従業員への周知徹底を図る。
  - (2) 社長を委員長とするコンプライアンス委員会が、コンプライアンス体制の整備・維持・向上を統括するとともに、コンプライアンス委員会事務局を経営企画部に設置し、当社グループ全体のコンプライアンス体制の整備を推進する。
  - (3) 取締役管理本部長を責任者、経理部、経営企画部を推進部署として、当社グループ全体の内部統制システムを構築・整備し、執行部門から独立した内部監査室による内部統制監査により、内部統制システムの有効性及び適法性を確保する。
  - (4) 法令違反その他のコンプライアンス違反行為に関する社内通報システムを整備し、「コンプライアンス通報要領」に基づきその運用を行う。
  - (5) 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体に対しては、毅然とした態度をもって対応し、不当な要求や取引の要請等は断固として排除する。
2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制  
取締役の職務執行に係る情報については、AMS(Ahresty Management Standard)に規定する「文書管理規定」、「機密情報管理規定」、「電子情報管理規定」等に基づき、その定められた期間及び保存媒体に応じて適切かつ確実に閲覧可能な状態で保存・管理する。
3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
  - (1) 資金管理、資産活用、個別取引、事故・災害、その他企業活動全般に係る個々のリスクについて、認識・識別、分析・評価を行い、既存の個別リスクに対応した「与信管理規定」等のほかに総括的な「リスク管理規定」を定め、カテゴリごと管理責任者を決定し、同規定に従いリスク管理体制を整備する。
  - (2) 不測の事態を想定した「経営危機管理マニュアル」を定め、不測の事態が発生した場合には、同マニュアルに基づき、社長を本部長とする対策本部及び状況に応じた下部組織を設置し、迅速な対応を行い、損害を極小化する体制を整える。
4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
  - (1) 取締役会を月1回開催することを原則とし、その他必要に応じて随時開催して取締役相互に業務執行を監督するとともに取締役間の意思疎通を図り、職務の執行が効率的に行われることを確保する体制の基礎とする。
  - (2) 取締役会の決定に基づく業務執行のうち部門に横断する重要な業務執行については、執行役員によって構成し原則として月2回開催される経営会議において審議を行い、その審議を経て執行している。
  - (3) 取締役会の決定に基づく業務執行については、「職務権限・職務分掌規定」において、それぞれの責任者及びその責任、執行手続の詳細について定めている。
5. 株式会社並びにその親会社及び子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制
  - (1) 経営管理については、「関係会社管理規定」に従い、当社への決裁・報告制度による子会社経営の管理を行うものとし、月1回開催される利益会議のほか、必要に応じてモニタリングを行う。
  - (2) グループ会社における業務の適正を確保するため、グループ企業全てに適用する行動指針として、「コンプライアンス基本方針」、「アーレスティグループ行動規範」をグループ全体に適用し、これを基礎として、グループ各社が諸規程を制定・改訂する。子会社が当社からの経営管理、経営指導内容が法令に違反し、その他、コンプライアンス上問題があると認めた場合には、内部監査室またはコンプライアンス委員会に報告する。
  - (3) 内部監査室は、「内部(会計・業務)監査規定」に基づきグループ会社の業務監査、内部統制システムの有効性についても評価を行う。
6. 監査役を補助すべき使用人に関する体制と当該使用人の取締役からの独立性に関する事項  
監査役がその職務を補助すべき使用人を求めた場合、監査役補助者を置く。なお、監査役補助者の任命、解任、人事異動、評価等は、監査役と協議のうえ取締役会が決定することとし、監査役補助者の取締役からの独立性を確保する。
7. 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制及び監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制
  - (1) 取締役及び使用人は、監査役が出席する経営会議、利益会議等の業務執行または業績に関する会議において、「経営会議規定」、「利益会議規定」等に基づき業務または業績に影響を与える重要な事項を報告する。前記に関わらず、監査役はいつでも必要に応じて、取締役及び使用人に対して報告を求めることができる。
  - (2) 内部監査室は、「内部(会計・業務)監査規定」に基づき監査役と調整して内部監査計画を立て、内部監査の結果は監査役に都度報告する。
  - (3) 「コンプライアンス通報要領」に基づき、社内通報システムの適切な運用を維持することにより、法令違反その他のコンプライアンス上の問題について監査役への適切な報告体制を確保する。
  - (4) 監査役は、取締役及び使用人の職務の執行状況を監査役会の定める監査方針及び分担に従って監査するとともに、会計監査人及び内部監査室と情報交換を密にし、連携して監査が実効的に行われることを確保する。
8. 財務報告の信頼性を確保するための体制  
当社及びグループ会社は財務報告の信頼性を確保するため、財務報告に係る内部統制が有効に行われる体制を整備、維持する。



## トピックス

## Topics

## アーレスティインディア稼働開始

2007年5月に着工し、建設を進めてまいりましたアーレスティインディアでは、現在ダイカストマシン3台（1650トン2台、800トン1台）が入り、10月から量産開始いたしました。生産した自動車部品は同月に日系自動車メーカーに納入しております。

次年以降も引き続き増産へ向けて設備の拡充を進めてまいります。



## 社会貢献活動

## Social Activity

植林から福祉まで、さまざまな社会貢献活動に取り組み

当社グループの社会貢献活動の一部をご紹介します。

## ①植林活動

- ・豊橋工場の社員は岩屋緑地公園で里山づくりを行っております。
- ・本社、東松山工場、熊谷工場の社員は埼玉県越生町の「企業の森づくり」に協賛し、植林と下草刈りを行っております。

## ②クリーンボランティア

- ・浜松工場の社員は遠州灘浜辺、浜名湖海岸周辺、佐鳴湖湖畔、四つ池公園、清光園、小豆餅公園、工場周辺で清掃活動を行っております。
- ・テクニカルセンターの社員は豊橋総合動植物公園周辺、国道1号線歩道の清掃活動を行っております。
- ・アーレスティ栃木の社員は工場周辺の清掃活動を行っております。
- ・アーレスティダイモールド栃木の社員は壬生町クリーン作戦に参加しております。
- ・アーレスティ熊本の社員は熊本県宇城市主催のチューリップ花づくり事業に参加しております。
- ・アーレスティダイモールド熊本の社員は小学校周辺の清掃活動、危険箇所のパトロールを行っております。



## ③福祉ボランティア

- ・熊谷工場の社員は熊谷市身体障害者福祉会主催の知的障害者運動会のサポートに参加しております。
- ・アーレスティ山形の社員は老人ホーム施設の清掃、花壇の整備に参加しております。

今後も積極的に社会貢献活動に参加してまいります。

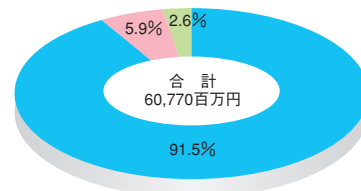
## 事業の概況

### ■企業集団の事業の経過および成果

当第2四半期(6か月)におけるわが国経済は、原油価格や原材料価格の高騰に伴うコスト増を主因とした企業収益の落ち込みや、企業の生産活動、設備投資の停滞等による企業の景況感の悪化傾向が鮮明となりました。雇用情勢は厳しさを増し、個人消費も物価上昇に伴う実質所得の減少を背景として弱含みとなりました。一方、海外においては、米国経済はサブプライムローン問題による金融機関の損失がさらに拡大し、政府系金融機関・大手の生命保険会社の救済、大手の証券会社の破綻を背景とした金融不安や原油価格高騰に伴う個人消費の抑制により景気の後退へと向かいました。中国においては、景気の拡大は続けているものの成長のペースは鈍化しました。

このような環境の中で、当第2四半期の業績は、売上高60,770百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益402百万円(同87.2%減)、経常利益889百万円(同73.4%減)、四半期純利益636百万円(同61.0%減)と減収減益となりました。

### ■事業別売上の状況

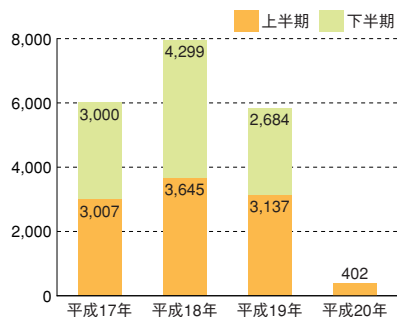


ダイカスト	55,576百万円
アルミニウム	3,592百万円
完成品	1,601百万円

### ■業績の推移(連結)

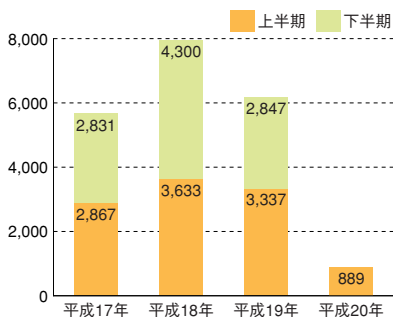
#### ■営業利益

(単位:百万円)



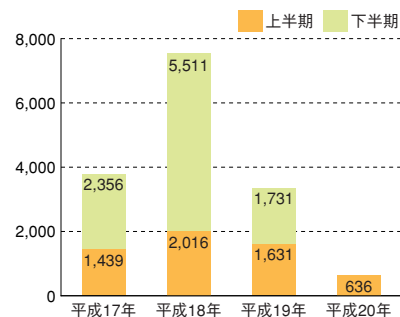
#### ■経常利益

(単位:百万円)



#### ■当期純利益

(単位:百万円)

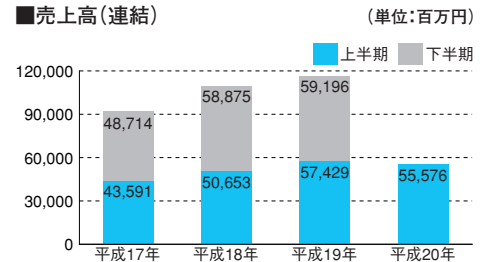




## 事業別の概況

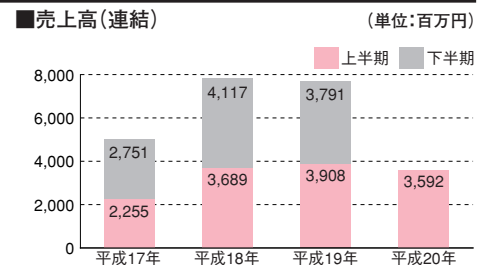
### ダイカスト事業

ダイカスト事業におきましては、サブプライムローン問題からの金融不安、原油・原材料価格の高騰、景気の減速感もありましたが、主要顧客である自動車メーカーの新興国市場での販売台数が総じて好調なため堅調な推移となりました。しかしながら、大型二輪、船外機向け製品の欧米での販売不振の影響が大きく、その結果、売上高は55,576百万円（前年同期比3.2%減）となりました。また、収益面においては、原価低減、経費節減などによる合理化、効率化を推進しましたが、受注の減少に加え、原油・原材料価格の高騰に伴う製品価格改定の遅れ、会計基準変更による棚卸資産の評価損の計上、税制改正による減価償却費の増加等の影響により、営業利益は199百万円（同92.5%減）となりました。



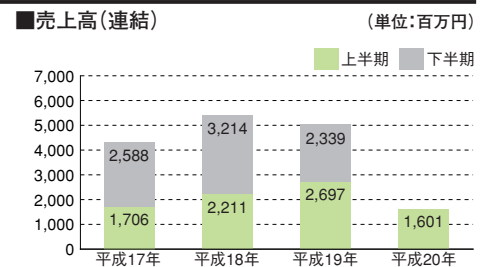
### アルミニウム事業

アルミニウム事業におきましては、主力の自動車産業向け二次合金地金の販売市況が、需要減少から伸び悩み、売上高で3,592百万円（前年同期比8.1%減）となりました。また、収益面においても、生産性の改善等を進め製造原価の低減を図りましたが、原料、重油等の諸資材の価格上昇を吸収することが出来ず、営業利益は142百万円（同46.9%減）となりました。



### 完成品事業

完成品事業におきましては、米国経済不調の煽りを受け、ターゲットとしている半導体メーカー、液晶メーカー、IT関連の設備投資の延期や中止が相次いだことにより、アルミパネル市場がその影響を受けて需要が減少しました。さらに、競合他社との価格競争等の影響もあり、売上高は1,601百万円（前年同期比40.6%減）、営業利益53百万円（同77.1%減）となりました。



# 四半期連結財務諸表

## Consolidated Quarterly Financial Statements

### 四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期末 平成20年9月30日現在	前期末 平成20年3月31日現在	科 目	当第2四半期末 平成20年9月30日現在	前期末 平成20年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	48,236	47,391	流動負債	47,908	44,288
現金及び預金	5,937	3,962	支払手形及び買掛金	26,956	26,977
受取手形及び売掛金	28,110	30,174	短期借入金	9,827	5,514
製 品	3,226	3,290	1年以内返済予定の長期借入金	2,921	3,411
原 材 料	2,533	2,645	1年以内償還予定の社債	—	700
仕 掛 品	4,879	4,452	未 払 法 人 税 等	737	1,113
そ の 他	3,559	2,879	賞 与 引 当 金	1,400	1,474
貸 倒 引 当 金	△ 10	△ 14	役 員 賞 与 引 当 金	12	42
			そ の 他	6,051	5,055
固 定 資 産	57,817	54,503	固 定 負 債	13,068	12,306
有形固定資産	50,417	46,768	長 期 借 入 金	6,067	4,818
建物及び構築物（純額）	9,437	9,145	退 職 給 付 引 当 金	3,311	3,168
機械装置及び運搬具（純額）	21,579	20,574	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	176	196
土 地	6,035	6,078	負 の の れ ん	673	903
そ の 他（純額）	13,365	10,969	そ の 他	2,839	3,220
無形固定資産	783	877	負 債 合 計	60,976	56,594
の れ ん	217	297	<b>純資産の部</b>		
そ の 他	566	579	株 主 資 本		
投資その他の資産	6,616	6,857	資 本 金	5,117	5,117
投資有価証券	5,829	6,034	資 本 剰 余 金	8,363	8,361
そ の 他	807	843	利 益 剰 余 金	31,404	31,072
貸 倒 引 当 金	△ 20	△ 20	自 己 株 式	△ 355	△ 57
			株 主 資 本 合 計	44,530	44,494
			評 価 ・ 換 算 差 額 等		
			その他有価証券評価差額金	1,727	1,883
			為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 1,239	△ 1,126
			評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	488	756
			新 株 予 約 権	58	49
			純 資 産 合 計	45,077	45,299
資 産 合 計	106,054	101,894	負 債 純 資 産 合 計	106,054	101,894

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
売上高	60,770
売上原価	55,289
売上総利益	5,480
販売費及び一般管理費	5,078
営業利益	402
営業外収益	642
受取利息	12
受取配当金	68
負ののれん償却額	228
為替差益	179
その他	153
営業外費用	155
支払利息	126
その他	29
経常利益	889
特別利益	112
固定資産売却益	4
関係会社清算益	100
その他	6
特別損失	70
固定資産除売却損	70
その他	0
税金等調整前四半期純利益	931
法人税、住民税及び事業税	703
法人税等調整額	△ 409
法人税等合計	294
四半期純利益	636

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 70
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,010
現金及び現金同等物の期首残高	3,877
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,887

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ [ご参考] 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
営業収益	64,035
営業費用	55,842
売上原価	5,055
販売費及び一般管理費	3,137
営業利益	454
営業外収益	10
受取利息	113
受取配当金	224
負ののれん償却額	106
その他	253
営業外費用	179
支払利息	74
その他	3,337
経常利益	79
特別利益	17
固定資産売却益	59
関係会社株式売却益	1
貸倒引当金戻入	0
その他	814
特別損失	80
固定資産除売却損	14
減損損失	1
退職慰労金	600
退職給付費用	116
製品補償費用	2,602
税金等調整前中間純利益	1,435
法人税、住民税及び事業税	△ 464
法人税等調整額	1,631
中間純利益	

## ■ [ご参考] 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,940
現金及び現金同等物に係る換算差額	82
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 446
現金及び現金同等物の期首残高	4,185
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,739

# 株式情報

## Stock Information

### ■株式状況 (平成20年9月30日現在)

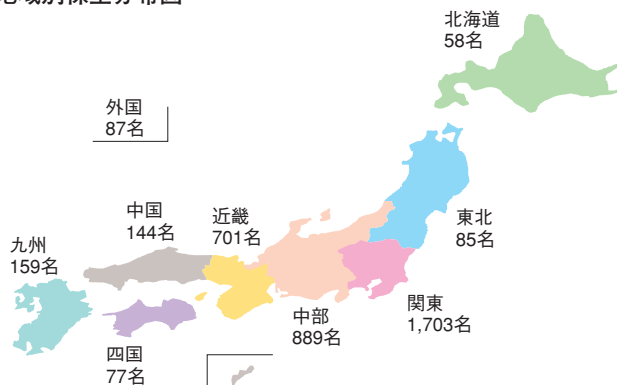
#### ●株式数および株主数

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	21,778,220株
株主数	3,903名

### ■大株主 (上位10名)

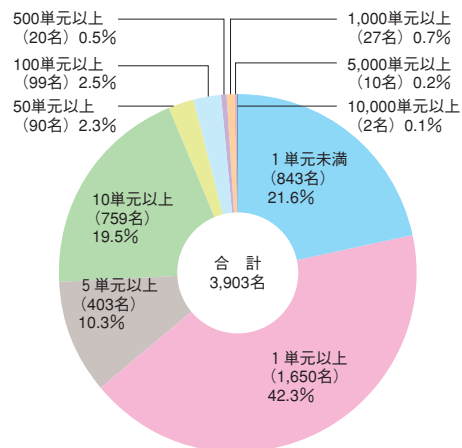
株主名	持株数(株)
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	1,404,562
高橋利江	1,075,647
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	818,600
株式会社三菱東京UFJ銀行	765,955
指定単受託者中央三井アセット信託銀行株式会社 1口	700,000
本田技研工業株式会社	672,755
日本軽金属株式会社	657,392
クレジットスイスファーストボストンヨーロッパビービーセクアイエヌティノントリークライアント	590,300
ザバンクオブニューヨークジャスティックノントリーティアアカウント	572,200
スズキ株式会社	565,767

### 地域別株主分布図

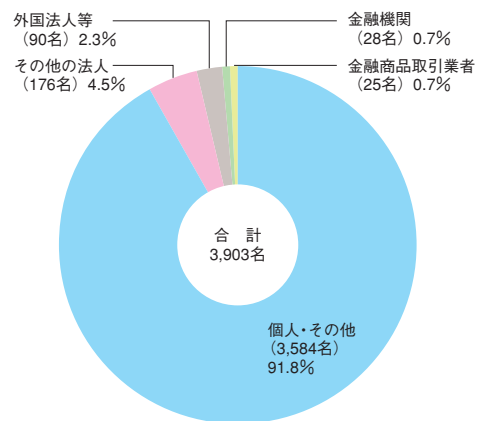


### ■株式の分布状況

#### 所有株式数別株主分布



#### 所有者別株主分布



# 会社の概要

## Corporate Information

### ■会社概要 (平成20年9月30日現在)

商号	株式会社 アーレスティ
設立	昭和18年11月2日
資本金	51億1,759万円
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	21,778,220株
株主数	3,903名
従業員数 (単独)	1,074名
企業集団の従業員の状況	
	従業員数
ダイカスト事業	3,751名
アルミニウム事業	58名
完成品事業	38名
全社 (共通)	194名
計	4,041名

### 取締役および監査役の氏名 (平成20年9月30日現在)

取締役社長	高橋新
取締役	小木旭
取締役	林 禎一
取締役	古屋茂
取締役	宮内忠一
常勤監査役	熊木勉
常勤監査役	見目康夫
監査役	早乙女唯夫
監査役	志藤昭彦

### ■事業拠点一覧 (平成20年9月30日現在)

当社本社・工場		
名称	所在地	
本社	〒164-0011	東京都中野区中央1-38-1
東松山工場	〒335-0812	埼玉県比企郡滑川町大字都25-27
熊谷工場	〒360-8543	埼玉県熊谷市御稜ヶヶ原284-11
浜松工場	〒433-8520	静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
豊橋工場	〒441-3153	愛知県豊橋市二川町字東向山80番地
テクニカルセンター	〒441-3114	愛知県豊橋市三弥町中原1-2
大阪管理センター	〒566-0055	大阪府摂津市新在家1-27-21

当社営業所		
名称	所在地	
関東営業所	〒105-0003	東京都港区西新橋2-39-3
浜松営業所	〒433-8520	静岡県浜松市中区小豆餅4-14-1
大阪/関西営業所	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3-23-26
福岡営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-6
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町5-43-14
栃木営業所	〒321-0215	栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
名古屋営業所	〒446-0054	愛知県安城市三河安城本町2-11-7
熊本営業所	〒869-0521	熊本県宇城市松橋町浦川内36

子会社		
名称	所在地	
(株)アーレスティ栃木	〒321-0215	栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙4060
(株)アーレスティ熊本	〒869-0521	熊本県宇城市松橋町浦川内36
(株)アーレスティ山形	〒992-0832	山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙65
(株)アーレスティ ダイモールド浜松	〒431-1104	静岡県浜松市西区桜台5-3-10
アーレスティ ウイルミントンCORP.	2627 S.South Street, Wilmington, Ohio 45177, U.S.A.	
広州阿雷斯提汽車 配件有限公司	中華人民共和国广东省広州経済技術開発区永和経済区新豊路7号	
アーレスティメヒカーナ S.A. de C.V.	Calle Industria Automotriz #20 Complejo de Naves Industriales la Zacatecana Guadalupe, Zacatecas C.P.98600, Mexico, D.F.	

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照)

## 【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等）のご請求につきましては、以下の  
お電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録  
された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う公告掲載URL <a href="http://www.ahresty.co.jp/">http://www.ahresty.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

## ○配当金のお受取方法について

振込口座をご指定されておられない株主様には従来、「郵便振替支払通知書」にて配当金をお受取り頂いておりましたが、平成19年10月1日に日本郵政公社が  
民営化されたことに伴い、「郵便振替支払通知書」に代わって「配当金領収証」にて配当金をお受取り頂くこととなりました(従前のとおり、最寄のゆうちょ銀行または  
郵便局の貯金窓口にて配当金をお受取り頂くことができます)。



当社ホームページ

<http://www.ahresty.co.jp/>

当社ホームページの「IR情報」では、株主の皆様へ最新情報をお届けしております。あわせてご覧ください。

# 平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ

## 1. 特別口座について

### (1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

### (2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問合せください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

### (3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

### (4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

## 2. 株券電子化前後における単元未満株式買取請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求につきまして、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

### (1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

### (2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。

具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。



# Research Service Technology

株式会社 アーレスティ

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル11F

TEL.03-5332-6001 FAX.03-5332-6037

URL. <http://www.ahresty.co.jp>



本誌は大豆油インキで印刷しています。



EMS Accreditation  
RE014



EMS Registration  
JUSE-EG-048

ISO14001:2004認証取得

本社、浜松工場、東松山工場、  
熊谷工場、豊橋工場、  
テクニカルセンター、  
株式会社アーレスティ栃木、  
株式会社アーレスティ熊本、  
株式会社アーレスティ山形



OS Accreditation  
R008



OS Registration  
JUSE-RA-053  
JUSE-RA-057

ISO9001:2000認証取得

JUSE-RA-053  
本社(但し、商品営業部を除く)、  
浜松工場(但し、海外支援室を除く)、東松山工場、  
豊橋工場、熊谷工場、技術部、  
株式会社アーレスティ栃木、  
株式会社アーレスティ熊本、  
株式会社アーレスティ山形

JUSE-RA-057  
商品営業部及び関連組織